



国際ロータリー第 2670 地区

高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



Weekly Report 2015-2016

創立	1969年4月14日
承認	1969年4月23日
チャーターナイト	1969年11月9日
発行	IT・広報委員会

会長	古低敏弘
幹事	家田陽介
会長エレクト	鏡原良
副幹事	村上上
S.A.A	加藤義和



今週のプログラム	第 2269 回	3 月 11 日
卓話：「ミャンマーの文字について」SANN会員・「杭のデータ改ざんと設計監理 私だったら…」岡田(和)会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2268 回	3 月 4 日
「高松西RCの現状と今後について」 ディスカッション		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



古家会長報告



転勤で退会の松下会員より



鏡原会長エレクトPETS報告



石川プログラム委員長

会長報告

- ・野球部でも活躍された松下浩幸会員が4月より東京に栄転することになりました。一言ご挨拶をお願いします。

松下会員より

- ・4月1日付けで東京へ転勤することになりました。たくさんの思い出がありますが、特に野球部で甲子園に2回出場できたことはいい思い出です。後任も入会することになると思いますので、よろしくをお願いします。

鏡原会長エレクトより

- ・こないだの日曜日にPETSに出席してきました。前田ガバナーエレクトは大変ユニークが感じを受けました。

幹事報告

案内

- ①水戸南RCさんより、先日の交流会のお礼状が届いていますので、回覧します。
- ②ガバナー月信3月号が届いていますので、お持ち帰りください。
- ③毎週確認しますが、地区大会の出欠確認をします。

堀井会員より

- ・香川ダルク女性クラブへの支援、ありがとうございました。

古家会長より

- ・松下さんがいなくなるのはさびしいですね。野球部への貢献、特に木村ガバナーのときのガバナー杯で、ゲッツーを取った守備が印象的です。

高松西RCの現状と今後について ディスカッション

- ・石川プログラム委員長、吉本親睦委員長、古家会長、島谷・野口・小竹・岡田(定)・多田・藤田会員

メイクアップ

2月28日 会長エレクト研修セミナー 鏡原

3月2日 坂出東RC 朝倉 石丸

出席報告

出席委員長：鈴木雅博			
会員数 /	52名	出席規準数 /	49名
出席者数 /	32名	欠席者数 /	17名
出席率 /	65.31%	ビジター /	0名
最終出席率 /	2月19日	65.38%	→ 78.85%

3月11日 今日は何の日	今日生まれの有名人名
コラムの日 1872年 日本人による初のキリスト教会横浜に設立 1985年 ゴルバチョフがソ連最高指導者に	1984年 土屋アンナ 1968年 大沢たかお 1965年 三木谷浩史 1944年 周富徳 1938年 梅宮辰夫 1938年 磯野カツオ
誕生日花	榆(ニレ)、花言葉は“高貴”
誕生日石	ルビー(ruby)、宝石言葉は“情熱”

我等の生業

我等の生業さまざまけれど
集いて図る心は一つ
求るところは平和親睦
力るところは向上奉仕
おおロータリアン 我等の集い

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日：毎週金曜日 12:30～13:30 (第1例会のみ 18:30～19:30)
今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2015pdf/03-11.pdf>


事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX	
転勤となりました。お世話になりました。	松下(浩)
誕生祝。	多田
遅刻	4件
合計 6 件	
本 日 の 合 計	10,000円
2015-2016年度累計	1,031,000円

3月誕生日の樹	
5日 豊嶋正和 会員	クロモジ(黒文字)
7日 低田陽介 会員	ジンチョウゲ(沈丁花)
10日 遠藤直樹 会員	アケビ(木通)
14日 泉雅文 会員	キブシ(木五倍子)
26日 多田行宏 会員	ミツマタ(三又)
記念樹	-記念日と誕生日365日の+1の樹- 財団法人経済調査会発行より

例会変更	
3月11日(金)	さぬきRCは休会
3月15日(火)	高松中央RCは11:30あなぶきPMアカデミーに変更
3月16日(水)	善通寺RCは三和工業株式会社・職場訪問例会に変更
3月17日(木)	高松グリーンRCは(県)社会福祉総合センター・男の料理教室に変更
3月17日(木)	丸亀RCは18:30ミセスKeikoのケーキカフェ(夜間例会)新入会員歓迎会に変更
3月22日(火)	高松中央RCは休会
3月25日(金)	さぬきRCは19:00新入会員歓迎会に変更
3月29日(火)	高松東RCは休会
3月30日(水)	坂出東RCはJRホテルクレメント高松・地区協議会 会場視察に変更
4月 4日(月)	高松北RCは4月2日(土)18:00神明殿・花見家族例会に変更
4月 5日(火)	高松東RCは4月9日(土)12:00KEB瀬戸内海放送に変更
4月 8日(金)	さぬきRCは4月9日(土)多和小学校・十割蕎麦の堪能例会に変更
5月 6日(金)	さぬきRCは休会

2015-2016年度 臨時理事会報告	
日 時	2016年3月4日 19:30~
場 所	JRホテルクレメント高松 例会場
出席者	古家、木内、野口、鏡原、磯崎、遠藤、堀井、低田、村上 (オブザーバー)
議 題	・ロータリー少年少女キャンプ (3/26~3/30) の参加費のクラブ負担について。現在2名の参加が見込まれるが、全額負担するか、半分負担するか? →「半分負担」で承認

ロータリーで旅をする	
	<p>K. R. RAVINDRAN PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL</p> <p>親愛なるロータリアンの皆さん、何年か前の話ですが、私の地元、スリランカ・コロンボにあるインターアクトクラブに頼まれてスピーチをしたことがあります。私は常にロータリーの青少年と真剣に向き合ってきたのですが、この時もほかの会合でスピーチをする時と同様、事前にスピーチの内容をきちんと考え、準備を整えて臨みました。会合の後もその場に留まってインターアクトたちの質問に答え、彼らを励ましてきました。</p> <p>会場の教室を出ると、そこは秋の昼下がりに。強い太陽の光がまぶしかつたので、私は柱のそばの日陰に立って、迎えの車を待つことにしました。</p> <p>すると、先ほど私のスピーチを聴いたばかりのインターアクトたちの声が聞こえてきました。当然のことながら、彼らは何を話しているんだろう、私のスピーチから何を学んでくれたんだろう、という好奇心に駆られ、聞き耳をたてました。しかし彼らが出たのは、私が意図したこととは全く異なっていたことを、私はすぐに悟りました。</p> <p>彼らの一番の話題は、私が言ったこと、私の話した物語、教訓ではありませんでした。驚いたことに、一番の話題は私が締めているネクタイのことだったのです。これは愉快だと思い、さらに聞いていると、彼らは私の西洋式のスーツ、生い立ち、事業のことだけでなく、私の外見をあらゆる面から細かく分析し、議論をしています。そして彼らが私の乗る車の車種を憶測し始めたころ、迎えの車が来たので、私は日陰を出て、彼らから見える場所に止まっていた車まで歩いていきました。彼らは、私に気づいて少し恥ずかしそうでしたが、私は笑顔で車に乗り込み、手を振ってその場を去りました。</p> <p>彼らがあの日、私から何を学んだにせよ、私は彼ら以上に大切なことを学びました。身をもって示す方が、言葉で伝える教訓よりはるかに伝わるといことです。ロータリーリーダーであり、地域で目立つ存在になった私が、あらゆる意味で、地域の青少年の手本として見られていたことはすでに認識していましたが、彼らがそのような見方をしているとは今まで知りませんでした。もし、彼らが私を手本にするとしたら、私が話したことを手本にするのではなく、自らが目にしたことに基づいて学んでいくことでしょ。</p> <p>私たちロータリアンは皆、ある種の、また別の形でのリーダーであり、地域のリーダーでもあります。それらには一定の責任が伴います。私たちのロータリーの価値観、ロータリーの理念は、ロータリークラブの中だけに限ったことではありません。これらはいつも私たちについて回るものです。どこにしようと、誰といようと、ロータリーの活動中であろうとなかろうと、私たちは常にロータリーの代表です。私たちの、考え、発言、行動、そしてどのように行うかによって、人々を導いていかなければなりません。私たちの地域社会、私たちの子どもたちは、まさにそうするだけの価値があるのです。</p>

次週のプログラム	第 2270 回	3 月 18 日
客話:「心と体を見つめなおして」 医学博士・僧侶 千石真理 様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松